



プラットフォーム: デバイス接続とアプリケーション向けのスケーラブルなクラウドベースM2Mプラットフォーム

- マルチテナント アーキテクチャ
- データに依存しないプラットフォーム
- デバイスやアプリケーションをいくつでも接続可能
- デバイスとアプリケーション間での多対多の接続
- 組込まれたデバイス ステータスマップ
- “ゼロ コンフィグレーション” プロセスでデバイスを追加
- 強力なデバイスソフトウェアとアプリケーション ライフサイクル管理機能
- 任意のタイプ、および任意の量のデータを時間の制約なしに格納
- アプリケーション開発のためのREST API (コンソールの機能を含む)
- リアルタイムのデータ解析とイベント処理のためのルールエンジン
- デバイスとの双方向のコミュニケーション チャンネル
- 組込まれたフェイルオーバー機能により冗長構成で高可用

プラットフォームコンソール: プラットフォーム管理のためのウェブ ベース インターフェース

- リアルタイムのデバイスとデータ管理
- ユーザ管理
- 即時データ集約と可視化
- ルールの設定

デバイス接続性: さまざまなデバイスを容易に確実に接続

- スケーラブルで最適化された双方向のデバイス通信プロトコル
- MQTT v 3.1 (オープンソース)にもとづく
- 効果的な EDC メッセージ フォーマット
- SSLと認証によるセキュリティ
- サードパーティ製のデバイスで使用できるEverywareクラウドクライアント
- Java と C++ クライアント

アプリケーション開発: 標準でフレキシブルなインターフェースを使用したアプリケーション

- 容易に使用できるアプリケーション開発用の REST API
- XML と JSON フォーマット

デバイス管理: デバイスをリモートで設定、アップデート

- ひとつのMQTTコネクションを使用しLOGSILにもとづく
- SSLと認証によるセキュリティ
- リモートのデバイス設定と制御
- 完全なアプリケーション ライフサイクル管理
- コンフィグレーション履歴とロールバック機能

- 革新的な新しい製品をすばやく構築するために、さまざまなセンサやデバイスをプラットフォームに接続
- 新しい機能やサービスをリモートで動的にフィールドデバイスに追加
- プラットフォームの設定によりデータをリアルタイムで解析して瞬時にアラートを通知
- M2Mアプリケーションを迅速かつ容易に構築するための信頼性が高く、デバイスに依存しない、デバイス固有のメッセージ指向インフラストラクチャ



機能概要

M2Mに最適化

Everyware Cloud インテグレーション プラットフォームは、M2Mデバイスをエンタープライズアプリケーションに接続（特にセルラーネットワーク経由）するために最適設計されています。

接続と管理

さまざまなデバイスがオープンプロトコルで接続され、どのような通信接続でもプラットフォームが自動的に常時接続の状態を保持するように管理します。

コントロール

リモートデバイスの効果的な運用のためにアプリケーションの更新や設定変更などの管理がおこなえます。

リアルタイム解析

洗練された統計ルールエンジンによりリアルタイムのデータパターン認識とアクションが可能です。

豊富なAPI

PUSHを含むREST API と統合された表示機能を提供します。

アドミニストレーション

ウェブベースのコンソールによりデバイス、データ、及びユーザの管理が可能です。

Everyware Cloud M2M インテグレーションプラットフォームは、分散したデバイスをセキュアで信頼性の高いオープンプロトコルを使用して、ビジネスエンタープライズアプリケーションに接続することにより、デバイスとデータの管理をシンプルにします。

Everyware Cloudはデバイスとの接続にMQTTプロトコルを使用し、そこにインテリジェンスを付加しているため、通信コストを削減しながら革新的なアプリケーションの作成を可能にします。MQTTは、要求の厳しいM2Mアプリケーション向けに開発されたもので、双方向でセキュアなプロトコルです。

このM2Mプラットフォームは、統合されたデバイス管理層を介してデバイス上で動作するアプリケーションを動的に制御、設定、アップデートすることが可能です。

Everyware Cloudはデバイスデータを自動的にフォールトトレラントでスケーラブルなスキーマレスの分散型データベースに格納します。このデータベースは、いかなるフォーマットのデータでも長期間保存します。また、最終的なアプリケーションで使用するために、リアルタイムデータへのアクセスも可能です。

このM2Mプラットフォームは、デバイスからのデータに数学的、統計的ルールをリアルタイムに適用することにより、ビジネス上の意思決定を迅速におこなうことを可能にします。

Everyware Cloudはハードウェアに依存せず、ビジネスを効率的かつ効果的におこなうためのデータを、アプリケーションやシステムに提供するために、さまざまなデバイスをプラットフォームに接続することが可能です。

Everyware Cloudのアーキテクチャは高可用性で、データは複数のノードにコピーされ、地理的に異なるデータセンターに分散されて格納されています。この冗長性により災害時には、追加のコンフィギュレーションや生産性の損失なしに、自動的に復旧することが可能です。

